



「日本海側拠点港」について

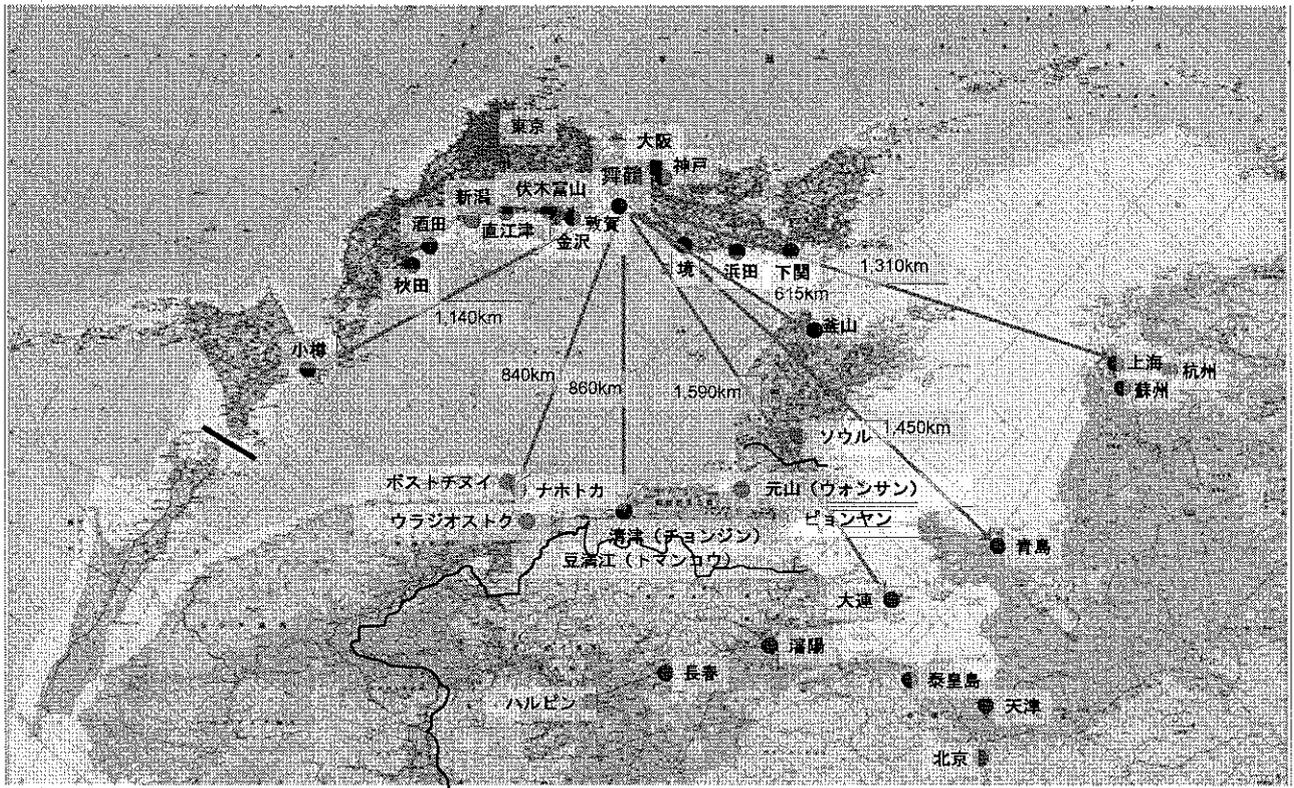
平成24年5月22日

京都府広域インフラ検討委員会資料



京都舞鶴港の概要

京都舞鶴港の位置



-2-

京都舞鶴港の既存航路

1 舞鶴＝韓国（釜山）定期航路

運航スケジュール：釜山－金沢－舞鶴－敦賀－金沢－境－釜山
 便数（曜日）：週1便（木）
 運航会社：興亜海運（株）(Heung-A)
 開設年月：1997年7月 2009年3月再開 2011年9月変更

2 舞鶴＝中国（天津・大連・青島）定期航路

運航スケジュール：天津－大連－青島－舞鶴－新潟－伏木富山－金沢
 便数（曜日）：週1便（土）
 運航会社：神原汽船カンパニー
 開設年月：2007年4月 2012年3月変更

3 ナホトカ航路（ジャパン・ナホトカ・ライン）

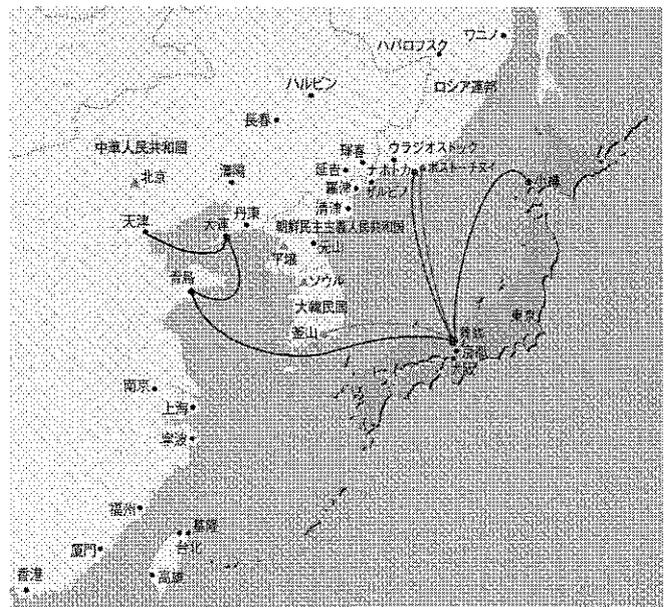
運航スケジュール：札幌－新潟－舞鶴－門司－神戸－大阪－名古屋
 ー横浜－常陸那珂－ナホトカ
 便数（曜日）：月2便程度
 運航会社：飯野海運（株）、極東船舶公社
 開設年月：1958年

4 舞鶴＝北海道（小樽）直通フェリー

運航会社：（株）新日本海フェリー
 舞鶴/小樽フェリー運航ダイヤ

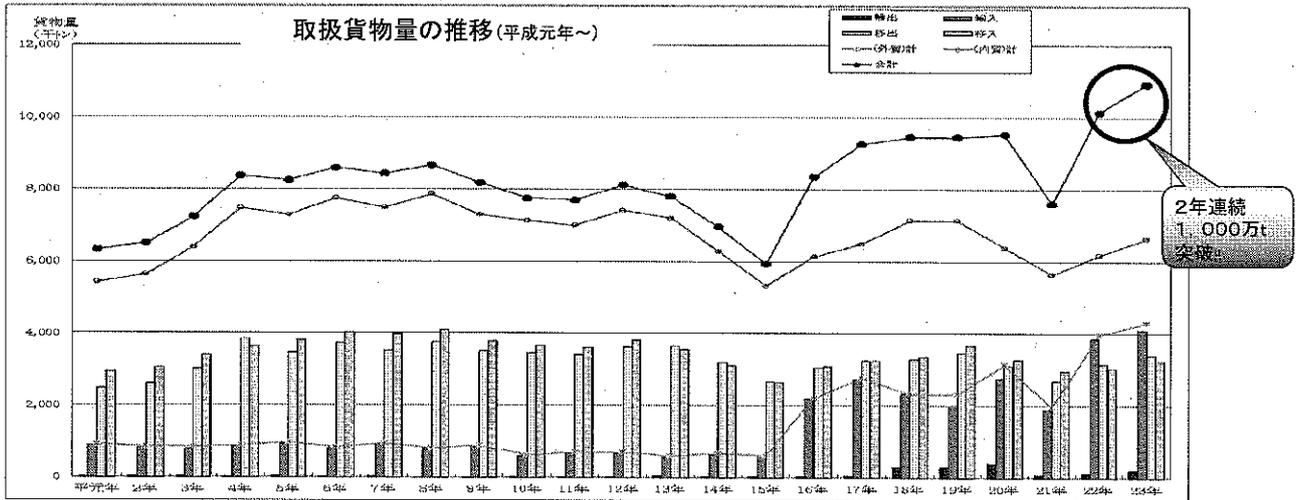
発曜日	舞鶴発 → 小樽着	発曜日	小樽発 → 舞鶴着
毎日	0:30 → 20:45	毎日	23:30 → 翌日21:00

5 TSCS（トランス・シベリア・コンテナ航路）（休止中）

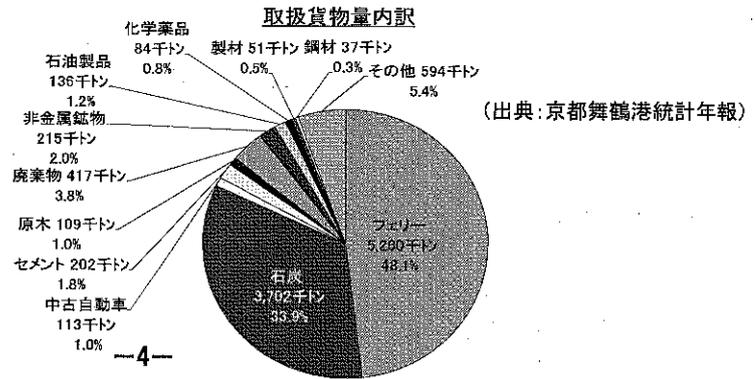


-3-

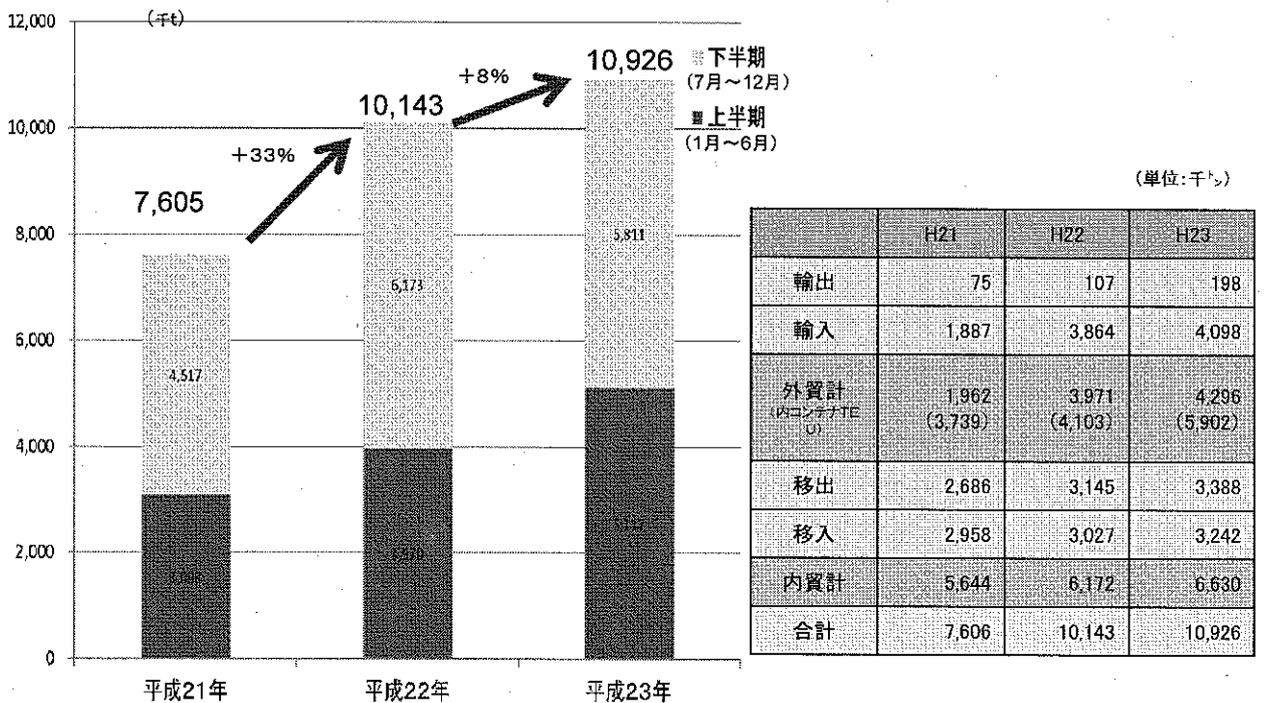
京都舞鶴港の取扱貨物(1)



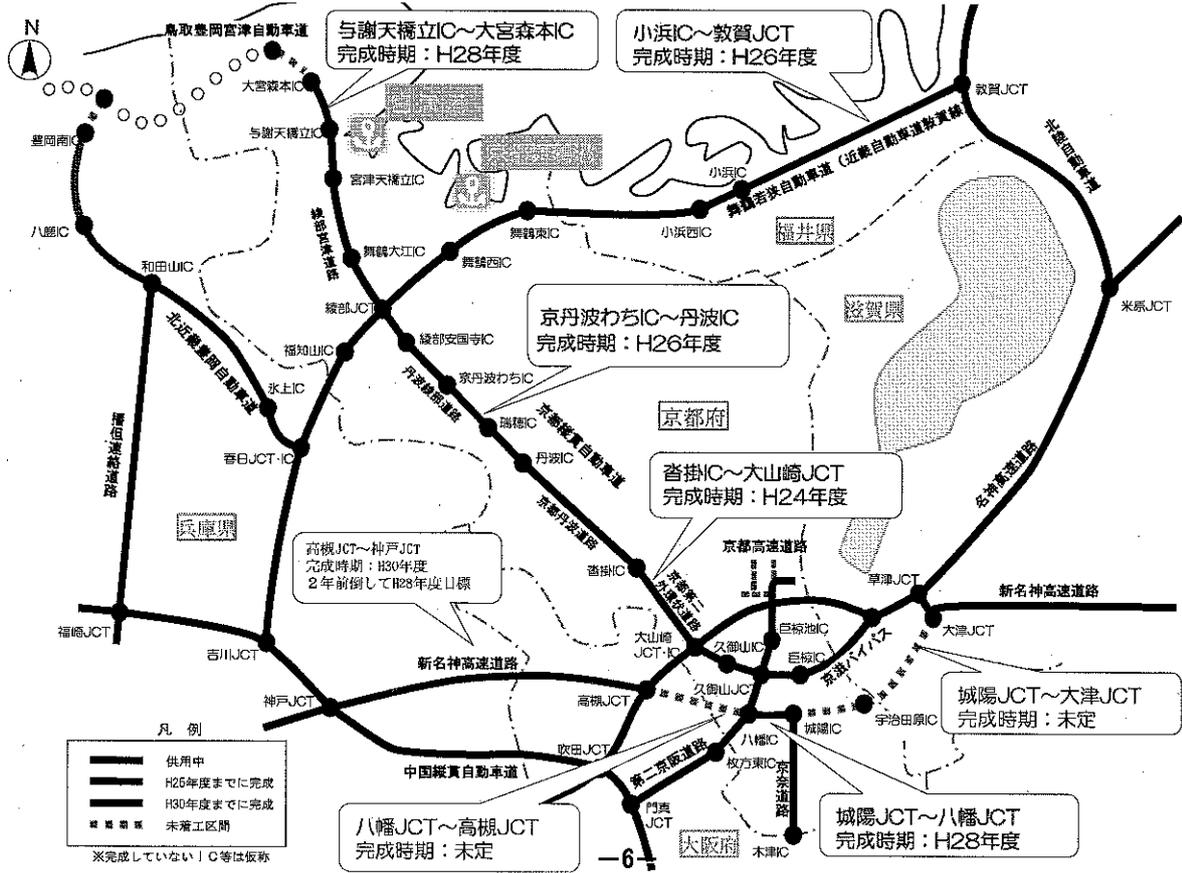
	H21	H22	H23
輸出	75	107	198
輸入	1,887	3,864	4,098
外貨計 (内コンテナ TEU)	1,962 (3,739)	3,971 (4,103)	4,296 (5,902)
移出	2,686	3,145	3,388
移入	2,958	3,027	3,242
内貨計	5,644	6,172	6,630
合計	7,606	10,143	10,926



京都舞鶴港の取扱貨物(2)



京都舞鶴港を取り巻く高速道路網



日本海側拠点港の形成と選定結果

(国土交通省 港湾局 日本海側拠点港
応募要領より一部抜粋)

日本海側拠点港の形成（趣旨）

●目的

中国・韓国・ロシアなど日本海周辺の対岸諸国の経済発展等を我が国の成長に取り込みつつ、日本海側各港湾の役割の明確化と港湾間の連携を図ることにより、日本海側港湾全体の国際競争力を強化し、ひいては、日本海側地域の経済発展に貢献することを目的に、日本海側拠点港の形成を図る。

また、東日本大震災を踏まえ、太平洋側港湾の代替機能の確保により災害に強い物流ネットワークを構築するとともに、防災機能の確保を図る。

●目標

2025年までに、日本海側地域における物流及び人流の動向を踏まえた日本海側港湾のあるべき姿を実現する。

2015年までに、現状の対岸諸国の状況及び日本海側港湾の状況等に対応した姿を実現する。また、そのために必要な政策のうち、緊急性の高いものについて、具体化を進める。

-8-

日本海側拠点港の選定結果

●総合的拠点港〈5港〉

「新潟港」、「伏木富山港」、「下関港」、「北九州港」、「博多港」

●日本海側拠点港〈19港・28計画〉

国際海上コンテナ	「博多港」、「北九州港・下関港」、「新潟港」、「伏木富山港」、「秋田港」、「伊万里港」、「境港」、「舞鶴港」、「金沢港」
国際フェリー・国際RORO船	「博多港」、「北九州港・下関港」、「敦賀港」、「稚内港」、「伏木富山港」、「舞鶴港」
国際定期旅客	「博多港」、「北九州港・下関港」、「長崎港・佐世保港」
外航クルーズ(定点クルーズ)	「博多港」、「長崎港」
外航クルーズ(背後観光地クルーズ)	「小樽港・伏木富山港・舞鶴港」、「金沢港」、「境港」
原木	「境港」、「浜田港」
LNG	「直江津港・新潟港」、「石狩湾新港」
リサイクル貨物	「酒田港」

●拠点化形成促進港〈4港・4計画〉

「留萌港」(原木)、「能代港」(リサイクル貨物)、「七尾港」(原木)、「唐津港」(外航クルーズ(背後観光地クルーズ))

●フォローアップ

今後、1年に1回程度委員会を開催し、計画の進捗状況等についてフォローアップを行っていくこととする。

-9-